

よい保育施設の選び方 十か条

作成：厚生労働省

1. まずは情報収集を
 - ・市区町村の保育担当課で、情報の収集や相談をしましょう
2. 事前に見学を
 - ・決める前に必ず施設を見学しましょう
3. 見た目だけで決めないで
 - ・キャッチフレーズ、建物の外観や壁紙がきれい、保育料が安いなど、見た目だけで決めるのはやめましょう
4. 部屋の中まで入って見て
 - ・見学のときは、必ず、子どもたちがいる保育室の中まで入らせてもらいましょう
5. 子どもたちの様子を見て
 - ・子どもたちの表情がいきいきとしているか、見てみましょう
6. 保育する人の様子を見て
 - ・保育する人の数が十分か、聞いてみましょう
 - ・保育士の資格を持つ人がいるか、聞いてみましょう
 - ・保育する人が笑顔で子どもたちに接しているか、見てみましょう
 - ・保育する人の中には経験が豊かな人もいるか、見てみましょう
7. 施設の様子を見て
 - ・赤ちゃんが静かに眠れる場所があるか、また、子どもが動き回れる十分な広さがあるか見てみましょう
 - ・遊び道具がそろっているかを見て、また、外遊びをしているか聞いてみましょう
 - ・陽あたりや風とおしがよいか、また、清潔か、見てみましょう
 - ・災害のときのための避難口や避難階段があるか、見てみましょう
8. 保育の方針を聞いて
 - ・園長や保育する人から、保育の考え方や内容について、聞いてみましょう
 - ・どんな給食が出されているか、聞いてみましょう
 - ・連絡帳などでの家庭との連絡や参観の機会などがあるか、聞いてみましょう
9. 預けはじめてからもチェックを
 - ・預けはじめてからも、折にふれて、保育のしかたや子どもの様子を見てみましょう
10. 不満や疑問は率直に
 - ・不満や疑問があったら、すぐ相談してみましょう、誠実に対応してくれるでしょうか